

稲沢市観光基本計画アクションプラン検討会議の開催状況について

第 4 回会議

① 会議の概要

日時	平成 29 年 11 月 6 日(月) 19:05～21:10
会場	稲沢市産業会館1階 大会議室
参加者	稲沢市観光基本計画アクションプラン検討会議メンバー 15 人
主な内容	・オリエンテーション ・グループ決め ・ワークショップ「稲沢市のモノ・コト・ヒトをつなぐプロジェクトを考えよう！」

② 結果の概要

プロジェクト名	稲沢まるごとイルミネーション
概要	・LEDを活用し、市内全体をイルミネーションで彩る。 ・国府宮参道からスタートし、他地区へと展開していく
なぜ必要？	・稲沢が何か面白い事を始めたというインパクト ・シビックプライド ・将来の定住
何をする？	・資金調達 ・協力者の発掘(木の提供者、作業協力者、LED 機材提供者)
どのように？	・学校を通して呼びかけ ・商工会議所 ・名鉄、JR ・市役所
誰に？	・市民 ・通勤、通学者 ・名古屋に居る若者
どこで？	・国府宮 ・平和 ・国分寺 ・リーフウォーク 等
いつまでに？	・今年:国府宮参道 ・2年目:駅～国府宮 3年目以降:他地区へ展開
実施するにあたっての課題	資金調達 ・協力者の募集 ・巻き込み

プロジェクト名	緑も歴史もある町 稲沢
概要	・尾張国分寺跡を通して、稲沢の歴史や植木の歴史をガイドが紹介。 ・国分寺マルシェや植木販売と連携し、お金が落ちる仕組みを構築する
なぜ必要？	・尾張国分寺跡を通して稲沢の歴史、植木の歴史を知ってもらう
何をする？	・歴史を知っている人に稲沢、尾張国分寺、植木の歴史について説明してもらう
どのように？	・NHK の公開放送を呼んで、全国レベルで知ってもらう ・国分寺マルシェやその周辺の植木販売を楽しんでもらう
誰に？	・新しく稲沢に来た人々 ・緑や歴史に興味がある人 ・若い親子
どこで？	・尾張国分寺跡 ・植木センター ・文化財関連施設
いつまでに？	
実施するにあたっての課題	

プロジェクト名	稲沢サリオパークを世界へ！
概要	・シクロクロスやトライアスロン等の世界大会を誘致する。 ・大会を通じて、自然体験やサンドフェスタ等への波及効果を目指していく
なぜ必要？	・四季体験
何をする？	・スポーツ世界大会(ビーチバレー、シクロクロス、トライアスロン、ドッグラン) ・自然を味わう体験(川魚を食べ、ヨモギやクルミを拾い、野鳥を観察するツアー) ・サンドフェスタ世界大会 ・音楽フェスタ ・マルシェ ・LEDを使ったイルミネーション(滑り台)
どのように？	
誰に？	・子ども達
どこで？	・サリオパーク祖父江
いつまでに？	・自然関係:2、3年後 ・世界大会:5年後
実施するにあたっての課題	

プロジェクト名	ざわざわ つなぐ
概要	・ガイドと連携し、子ども達を対象とした稲沢の魅力発信や点と点をつなぐ取り組みを行う
なぜ必要？	・稲沢市の魅力をしっかり発信したい！稲沢市には優れた素材がたくさんある
何をする？	・点と点をつなぐ取り組み ・ガイド ・稲沢の特色を認識する(文化財、文化)
どのように？	・企業(ソニー) ・学校(親子とつながるために)
誰に？	・若い子達 ・次世代
どこで？	・駅 ・神社 ・田んぼ ・木曾川
いつまでに？	・すぐにも
実施するにあたっての課題	・全員が同じ方向を向かなければならない ・魅力の再構築 ・取り組みやすさ

■当日の様子

